

平成23年5月23日  
社団法人全国空港ビル協会

## 原子力発電所事故の空港ビル事業への影響について

当協会は、日本空港ビルデング(株)(羽田空港)を始めとする全国59の空港ビル会社で構成している。(成田、関空、中部空港会社や離島等の空港ビル会社等は加盟していない。)

東日本大震災の発生後、大震災と原子力発電所事故のいずれに起因するものかを明確に峻別することができないものの、多くの空港ビル会社において、国際線及び国内線の航空機利用客数の減少が顕著に表れている他、諸外国からの定期便の運航中止やチャーター便のキャンセルなどが発生している。

これらの現象は、原子力発電所事故の影響がどの地域まで及んでいるか現時点で明確に示すことは困難であるが、福島県はもとより、他の都道府県においても、津波による甚大な被害が発生した仙台空港ビル以外の多くの空港ビルでも、建物の損傷が全くないにもかかわらず、また、余震の発生が少なくなってきた現在でも、若干の改善はみられるものの、この傾向は続いている。

これら旅客数の減少や運航中止により、商業施設の売上の減少、特に免税売店の売上の減少の他、施設使用料収入の減少などが発生しており、空港ビル事業の収益に大きな影響が出ている。

なお、東日本大震災が発生した3月12日以降の当協会に所属する空港ビルにおける外国からの航空機の乗り入れがキャンセルになった状況及び航空旅客数の推移の概要は、別紙のとおりである。

## 1. 外国からの航空機の乗り入れがキャンセルになった状況

32空港において、定期便の運休及びチャーター便のキャンセルが発生している。

## 定期便の運休状況

	3月	4月	5月	合 計
韓 国	43	194	185	422
中 国	28	144	180	352
台 湾	54	91	89	234
香 港	26	144	132	302
ロシア	7	11	8	26
米 国	17	91	107	215
欧 州	13	30	30	73
東南アジア	5	44	44	93
合 計	193	749	775	1,717

## チャーター便のキャンセル状況

	3月	4月	5月	合 計
韓 国	23	6	8	37
中 国	4	6	0	10
台 湾	24	70	59	153
香 港	0	1	4	5
米 国	0	1	1	2
東南アジア	2	0	0	2
合 計	53	84	72	209

## 2. 国際線航空旅客数の推移

3月12日から4月11日までの1ヶ月間を見ると、以下のとおりである。

平成22年 348,843人

平成23年 253,142人(東京国際空港ターミナルは、前年実績がないため除外)

対前年比 72.6%

## 3. 国内線航空旅客数の推移

3月12日から4月11日までの1ヶ月間を見ると、以下のとおりである。

平成22年 12,169,635人

平成23年 8,529,654人(茨城空港は、前年実績がないため除外)

対前年比 70.1%

## 福島原子力発電所の事故における成田国際空港への影響について

平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災による東京電力福島原子力発電所の事故の影響により、成田国際空港の航空取扱量は大幅に減少しております。

航空旅客数につきましては、外国人旅客の日本離れの影響などにより、大きく落ち込んでおり、これに伴いまして、航空機発着回数につきましても、大幅に減少しております。(別紙参照)

これらの影響により、2011年度の通期業績見通しにつきましては、営業収益が対前年度比で262億円の減収となり、最終的には32億円の純損失となる見込みであります。

なお、震災直後より、成田国際空港は日本のライフラインの要として、空港機能の早期復旧に全力を尽くすとともに、国土交通省をはじめとする関係者と連携して、成田国際空港の安全性について、正確な情報の発信に努めて参りました。その結果もあり、国際民間航空機関(ICAO)や国際航空運送協会(IATA)などの機関から、成田国際空港を含む日本渡航の安全宣言がなされたところであります。また、当社自らも空港内に放射線量の測定器を設置し、その数値を成田国際空港のホームページに掲載するなどの努力をしているところであります。

《参 考：2011年度3月期連結決算より》

○航空取扱量について

区 分	2010年度	2011年度	増減	
	実 績	見通し	数 量	%
	A	B	B-A	B/A x 100
航空機発着回数 (万回)	19.1	17.3	△ 1.9	90.3
航空旅客数 (万人)	3,252	2,607	△ 645	80.2

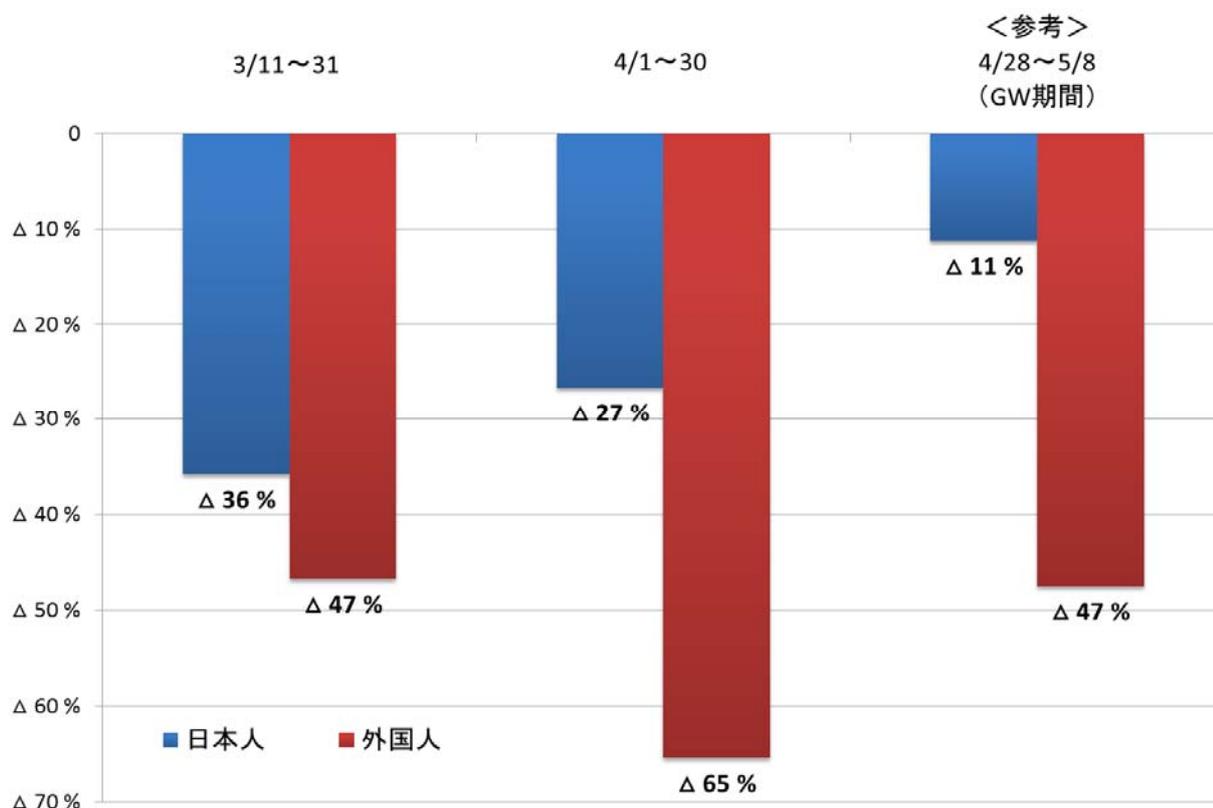
○業績見通しについて

(億円)

区 分	2010年度	2011年度	増減	
	実 績	見通し	金 額	%
	A	B	B-A	B/A x 100
営業収益	1,878	1,616	△ 262	86
営業利益	320	76	△ 244	23.7
経常利益	234	△ 6	△ 240	—
当期純利益	99	△ 32	△ 131	—

(注) 業績見通しにつきましては、現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、引き続き今後の動向に注視してまいります。大幅な変化があった場合には、再度作成、公表することとしております。

### 成田空港における東日本大震災による出入国者数の減少(対前年比)



### 成田空港における東日本大震災による国際線発着回数の減少(対前年比)

